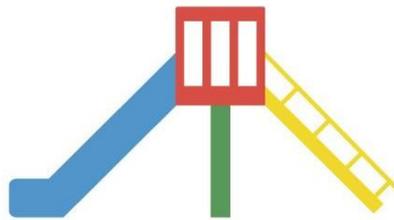




健軍さかえ保育園



入園のしおり



令和 5 年度

この冊子には、健軍さかえ保育園の入園に関する重要なことが書かれています。
保護者の方には必ずお読みいただき、卒園(退園)するまで大切に保管してください。

企業主導型保育事業の概要

1.事業の種類

- ①一般事業主が、自ら企業主導型保育事業を実施する場合
(複数企業による共同設置や他企業との共同利用も可)
 - ②保育事業者が設置した認可外保育施設を、一般事業主が活用する場合
 - ③既存の事業所内保育施設の空き定員を設置主以外の一般事業主が活用する場合
- ※「一般事業主」:事業主搬出金を負担している事業者(厚生年金の適用事業所など)
※地域住民が活用する地域枠を設けることも可能
※雇用保険事業の助成対象施設、認可の事業所内保育事業等、他から公費補助を受けて実施している場合は対象外

2.利用できる子ども

企業枠(従業員枠)	地域枠(設定は任意)
事業実施者の従業員の子ども	従業員枠の対象外の子ども
事業実施者と利用枠契約を締結した 一般事業主の子ども	(保育認定を受けた方の子ども)
※いずれも非正規労働者を含む (保育認定不要)	※地域枠を設ける場合 総定員の50%以内
※いずれも保護者の就労要件を満たすことが必要	

《保育方針》

子ども・保護者・職員一人ひとりが、安心してありのままに、自分らしく
明るい未来を力強く生きていけるように

さかえ保育園概要
定員 40名

自社枠 4名
共同利用枠 16名
地域枠 20名

対象児 生後2ヶ月～6歳(就学前)まで

保育時間 開園時間 7:00～20:00

通常保育時間 7:00～20:00 / 年中無休

(但し、日曜日・祝日・年末年始12月29日～1月3日は1カ月前に要申請)

保護者の方へのお願い

■登降園について■

- ・登降園の際は、保護者が保護者に代わる方（18歳以上の方）が付き添い、必ず保育士に声をかけてください。
- ・登降園の際、タブレットまたはICカードで打刻をしてください。
- ・9:30までに登園してください。
- ・欠席及び、登園が遅れる場合には8:30までにご連絡ください。
- ・お迎えの後は、できるだけ早く帰りましょう。
感染症予防の観点から、滞在時間を最小限にするようご協力をお願いします。
- ・登降園の際は、周囲の状況を良く見て交通安全に十分ご注意ください。
- ・門や玄関の扉、カギは必ず大人が開閉してください。
門や玄関から、お子さんだけで出ない ように親子で約束してください。
- ・朝食をしっかりと食べて登園しましょう。但し、朝食の持ち込みはできません。
- ・正午を過ぎて登園する場合は、必ず食事を済ませて登園してください。
(給食の取り置きはできません)

■園と家庭の連絡■

- ・コドモンの連絡帳へ入力をお願いします。
- 0、1、2歳児クラスの連絡帳は食事、睡眠などの一日の生活を把握し、ご家庭との連携をとりながら保育をするために大切です。ご家庭での様子や育児の相談など、何なりとご記入ください。以上児さん(3～5歳児)は少しずつ自分で伝えることもできますので、お子さんと園の様子について話す等してみてください。
- ・園全体の様子、クラスの様子、お知らせ等は、「町内だより」にてコドモンで配信しますのでご覧ください。

■体調不良児対応■

- ・在園児が保育中に体調が悪くなった場合、別室で保護者に代わって常駐する看護師が対応します。※体調不良児対応とは、体調が悪い園児をお預かりする事ではありません。

長期欠席等について

- ・保育園は、月単位で保育が必要な状態(保護者が家庭で保育をすることが困難な状態)が継続し、恒常的に保育園での保育が必要な場合に在園することができるため、長期欠席をしないことが条件となります。やむを得ず長期欠席を希望される方は、必ず事前に保育園に相談してください。長期欠席期間は2ヶ月未満です。2ヶ月を超えて通園しない場合は、保育の必要性がないとみなし、退園となりますのでご理解の程、宜しくお願い致します。

■一時預かり保育について■

- ・月に13日を限度に一時預かり保育を行っております。(別紙参照)

■1日の基本的な流れ■

- ・時間は目安なので多少前後します

7:00～ 9:00	順次登園(健康観察・検温・持ち物確認・あそび)
9:30	室内、戸外あそび
11:00～	給食、着替え、歯磨き
12:00～ 13:00	午睡
15:00	目覚め、おやつ、帰りの準備
16:00	順次降園、自由あそび(屋内・戸外)
18:00	軽食(18時以降在園する園児に補食がでます。)

■食事と離乳食■

- ・食事について 成長の著しい子どもにとって、『食事』はとても重要なものです。
「食べもの」そのものは子どもの『体』を育て、「食べる空間」は子どもの『心』を育てていきます。園では、食の楽しさ・大切さを五感(視覚・聴覚・嗅覚・味覚・触覚)で体験し、基礎的な食習慣・生活習慣を身につけていきます。
- ・朝食は1日の活動の源であり、三食の中で最も重要だと言われています。朝食を食べることで体が温まり、知力・体力を高めることができ、集中力が身につきます。保育園での生活を楽しく快適にするためにも、朝食を必ず食べて登園しましょう。
- ・献立表は1ヶ月単位で作成し、ご家庭に配布します。
献立の中に食べたことのない食材があれば、事前に家庭でお試してください。
- ・食事に関して気になること等、お気軽にご相談ください。
- ・0歳児の離乳食は個別対応します。家庭で食べた事がある物等を、職員までお知らせください。(食物調査票の記入を定期的にお願ひします)
- ・栄養士による管理の下に、材料から調味料、調理まで安全と健康に配慮した手作りです。
- ・七夕、クリスマス、節分、ひなまつりなどの行事の日には特別メニューを取り入れます。

◆アレルギー食品について◆

(卵、乳製品、小麦粉、大豆等)については医師の診断により『除去食対応』します。その場合、医師による『食物アレルギー生活管理指導表』が必要になりますので、栄養士・看護師にご相談ください。園指定の用紙をお渡しします。こちらを基に個別支援プランを立て保護者の方に確認

していただき実施していきます。また、この生活管理指導表は1年ごと(新年度4月)に見直し、提出が必要です。

■保健■

健康で元気よく園生活を過ごすために配慮していきます。

ご家庭での健康状態と園での様子を共有して、健やかな子どもの成長を目指しましょう。

■保健目標■

- ・一人ひとりの発達を把握し、すこやかな成長を目指します。
- ・子どもたちが遊ぶ玩具の消毒、保育室の掃除を行い安全で清潔な環境づくりを心がけます。
- ・オムツ換え、食事介助、入室の時など子どもに接する際は必ず手洗い(消毒)を行います。
- ・保育室の温度や湿度の管理を適切に行います。

■与薬について■

原則として、園ではお預かり致しません。できるだけご家庭で服用できるように医師にご相談ください。※乳糖不耐症の場合のラクターゼは可

◎例えば・・・

受診の際に保育園に通園している旨を医療機関に伝え、朝・夕の2回の処方してもらえるよう相談してみてください。また薬を飲ませる時間を食後に限らず、①登園前②お迎え後③寝る前の3回など調整が可能か、医師にご相談していただくようお願いします。

※市販の内服薬や軟膏などの外用薬は園では使用できません。

※アレルギー等(エピペン注射液等)はご相談ください。

■健康面について■

ご家庭での健康管理にお役立ていただければと思います。

それぞれの結果については、コドモンの個人記録にてお知らせいたします。

- ・月に1回、身体測定(身長・体重)を行っております。
- ・入園前に入園前健康診断を受診していただきます。
- ・園の嘱託医による健康診断を行います。《内科検診(春・秋/年2回)、歯科検診(年1回/6月)》

※検診当日欠席の場合は、各ご家庭で園の嘱託医で受けて頂きます。

■保育園での登園基準■

病気が軽快して登園する際、★印の病気は医師の「登園許可書」が必要になります。また、保育園での出席停止は学校保健安全法第19条を準用する形になり「校長(園長)は、感染にかかっており、かかっている疑いがあり又はかかるおそれのある児童生徒等(園児)があるときは政令で定めるところにより、出席を停止させることができる」と定められています。

★印以外の感染症にかかった際でも「意見書」の提出をお願いする場合があります。

感染症名	登園のめやす
★新型コロナウイルス感染症	発症した後 5 日を経過し、かつ、症状が軽快した後 1 日を経過すること。※無症状感染者の場合は、検体採取日を 0 日目として、5 日を経過すること。
★麻疹(はしか)	解熱後 3 日を経過するまで
★インフルエンザ	発症した日を 0 日目として 5 日を経過し、かつ解熱後 3 日間を経過するまで
★風疹	発疹が消失してから
★水痘(みずぼうそう)	すべての発疹がかさぶたになるまで
★おたふくかぜ	耳下腺、顎下腺、舌下腺の腫脹が発現してから 5 日を経過するまで、かつ全身状態が良好になるまで
★結核	医師により感染の恐れがないと認めるまで
★咽頭結膜熱(アデノウイルス)	主な症状が消失後 2 日経過してから
★流行性角結膜炎	感染力が非常に強いため結膜炎の症状が消失してから
★百日咳	特有の咳が消失するまで又は 5 日間の適正な抗菌性物質製剤による治療が終了するまで
★急性出血性大腸菌感染症 (O157,O26,O111 等)	症状が治まり、かつ、抗菌薬による治療が終了し、48 時間をあけて連続 2 回の検便によっていずれも菌陰性が確認されたもの
★急性出血性結膜炎	医師により感染の恐れがないと認めるまで
★髄膜炎菌性髄膜炎	医師により感染の恐れがないと認めるまで
★感染性胃腸炎、ウイルス性胃腸炎 (ロタ・ノロ・アデノなど)	急性期が過ぎて症状が改善し、全身状態がよくなるまで
★伝染性紅斑(りんご病)	発疹のみで全身状態がよいものは登園可
★ヘルパンギーナ	主症状が回復したら登園可
★マイコプラズマ肺炎	急性期が過ぎて症状が改善し、全身状態のよいものは登園可
★RS ウィルス感染症	症状が消失したら登園可
★A 群溶血性連鎖球菌性咽頭炎	抗生剤内服開始し 24 時間経てば他人への感染症は抑圧される
★ヒトメタニューモウイルス感染症	呼吸器症状が消失し全身状態が良いこと
とびひ	炎症症状の強いもの、広範なものは登園不可とし、直接接触を避ける
水いぼ	登園可、プール可
頭じらみ	治療が始まれば登園可

※「意見書」は園のホームページからダウンロードすることができます。

◆健康状態の把握について◆

多くの乳幼児が生活する場ですので、他のお子さんへの病気の感染を防ぐ為、また長時間の集団生活におけるお子さん自身の負担を避ける為にも、前記の病気の時には登園を控えていただきますようお願い致します。

★兄弟児が上記の感染症にかかられた場合は、元気であっても登園はお控えください。

◎感染症は、非常に広がるのが早く、感染力が強い病気です。症状も様々ですが、小さい子がかかると、重症化につながることもあります。感染拡大を最小限に防ぐために、上記の表の感染症が園で 1 人でも確認された場合には、その後体調不良や、発熱の際に受診される際には、必ず検査の方をしてきていただきたいと思います。

症状の出方は違っていたり、みんなが同じような症状が出るわけではなく、個人差もあるかと思しますので、感染症が出た時には、検査をしていただくのが、保育園という集団生活の場での感染拡大防止や、保護者の方々にとっても安心につながっていくと思しますので、ご理解のほどよろしく願います。園でも感染症には十分気を付けながら、消毒、手洗いなどの感染対策を引き続き行っていきたいなと思います。

■健康面についてのお願い■

- ・朝、受入れ時の検温で 37.5 度以上のお子さんはお預かりできません。
- ・また 37.5 度未満でも普段に比べ様子がおかしいときには、
- ・保育士又は看護師の判断でお迎えをお願いすることがあります。(体調不良時のお迎えは 1 時間以内でお願い致します。)小さなお子さんは状態が急変することがありますので、熱のみでなく全身状態を観察した上で判断させていただきます。(嘔吐、下痢が続く、ぐったりしている、出血がひどい、本人が痛がる、機嫌が悪い等機嫌や食欲など)
- ・園からお迎えのお願いをした場合は、原則、病院受診をお願いします。
- ・保育園で集団生活をしていることを医師に伝え、「感染する病気なのか」「登園してもよいのか」を医師に診断してもらってください。
- ・胃腸炎やお腹の風邪といった場合は、受診時に必ず感染するものか否か、いつから(どうなれば)登園可能かを確認していただき、園にお知らせください。
- ・解熱後 24 時間以内は、感染症の疑いもある為登園をお控えください。
- ・その他、熱・咳・下痢・嘔吐・発疹に関しましては、「厚生労働省の保育園における登園基準」をお渡しますので、「登園を控えた方がいい場合」の状態の時にはお預かりすることはできませんのでご理解のほどよろしく願います。

■コドモンへの連絡について■

・病気でお休みする場合の連絡をコドモンでされる場合には、必ず、お休みの連絡の際に下記の①～⑥を記載してください。お電話での連絡の際にも同様をお願いします。

①症状(咳・熱・下痢・発疹など)

②食欲の有無

③機嫌の良悪

④24時間以内の解熱剤の使用の有無(使用した場合は使用した時間)

⑤病院受診について(病院名・検査等の有無)

⑥他家族の方の症状の有無

また「いつもと違う様子」等がありましたら、登園時にお知らせください。

お手数ではありますがご理解とご協力をお願いします。

■病児・病後児保育について■

・保育園は、子どもさんの体調が、厚生労働省の「保育園における登園基準」に記載されている「登園を控えた方がいい場合」の状態の時にはお預かりすることはできませんので、お仕事等でどうしてもお休みが難しい場合は、熊本市が『病児・病後児保育』事業の方を行っておりますので、資料の方をお渡しさせていただきます。

■安全・衛生について■

・動きやすい服装、着脱しやすい服装を基本とし、安全面にも配慮をお願いします。

・フード付きのパーカー、上着等、首付近に紐のあるものは危険防止のため避けてください。

・ホック付きのズボン、背中にボタンのついたもの等、自分で着脱できないものはお控えください。(トイレに気付いていたのに間に合わない、できないと泣いてしまうことがあり、自分でしたい気持ちそのものを妨げてしまう可能性があるため)

・衛生面の観点から、靴下・肌着の着用をお願いします。

■予防接種について■

・集団生活ですので、できる限り予防接種を受けていただくことをお勧めしています。

お子さんの健康状態をみて、かかりつけの医師と相談しながら受けましょう。

・予防接種を受けた当日は副反応が起こる可能性があるため、接種後の登園はお控え下さい。

・予防接種後のお子さんの健康状態に、お気付きの点がありましたら必ずお知らせください。

■安全管理■

・子どもたちの安全を守るため事故防止と安全教育に取り組みます。

・SIDS(乳児突然死症候群)を早期発見するため、0歳児クラスは睡眠中5分おきに、

1～2歳児は 10 分おきに、3～5 歳児は 15 分おきに、睡眠姿勢をチェックしています。

- ・ 保育中の事故に対応し、賠償責任保険・普通傷害保険に加入しています。
- ・ 園外保育や散歩を利用し、信号の見方・集団での歩行などの交通ルールを学びます

■持ち物について■

- ・ すべての持ち物に記名をお願いします。

お洗濯をしているうちに、消えてきてしまいますので、定期的の確認してください。

- ・ 食事用エプロンについては規定ありません。

夏場は特に暑いので袖のない物を、マジックテープやゴム紐のものが便利です。

- ・ 保育当日、忘れ物があった場合には園にあるものをお貸しします。

※着替えを3セットは常に担当箱へご準備をお願いします。

◆寝具について◆

- ・ 布団は0歳児より、園で準備しております。
- ・ 在園中は同じコット(ベッド)を使用します。4すみにズレ防止ゴムが付いた敷きパット(70×120 cm、防水タイプでないもの)をご準備ください。
- ・ 毎週末、敷きパット等をお返ししますので、お洗濯をして週の初めにご持参下さい。

※持ち物を入れる鞆や、エプロン、衣服は保育園としての指定はありません。

ご不明な点がありましたらお尋ねください。

	0歳児	1歳児	2歳児	3歳以上児
オムツ(1枚ずつ記名)	○	○	○	
おしりふき	○	○	○	
エプロン(3枚)	○	○	○	
よだれかけ(必要に応じて)	○			
口拭きタオル(食事・おやつ)	2枚	2枚	2枚	
着替え(洋服上下、肌着)	3組	3組	3組	3組
靴(外遊び用)	○			
ビニール袋(1堤)表に記名	○	○	○	○
敷パット(防水でないもの)	○	○	○	○
帽子(あご紐付き)	希望者の方はカラー帽を購入できます			
水筒	マグ	○	○	○
コップ・歯ブラシ			○	○
ハンドタオル(ループ付き)			○	○



■在園児の一時預かり保育について■

・企業主導型保育事業の指導により、お子さんの登園は保護者の方の就労の日のみと限らせていただきます。就労以外の方は一時預かり保育となります。

- 1, 一時預かり保育は3日前までに、申し込み用紙に記入後、提出をお願い致します。
- 2, 預かり保育の場合も登園時間は、必ず9時からとなります。都合で9時半に登園された場合も9時からの料金となります。
- 3, 基本的に0歳児の預かり保育はありません。(必要な場合はご相談下さい)

《1・2歳児》

基本料金 500円(2時間)以後、
1時間につき 300円(給食を食べた場合 250円追加料金)

《3歳以上児》

基本料金 300円(2時間)以後、
1時間につき 200円(給食を食べた場合 250円追加料金)

例えば・・・

1歳児を6日目に9時から14時まで5時間預ける場合
基本料金 500円+300円×3時間+250円、合計 1,650円となります。

- 4, 保育は通常保育となります。登園時は通常と同じものをお持ち下さい。
- 5, 時間の管理はコードモンにて行いますので、必ず打刻をお願い致します。
- 6, キャンセルについては3日前までとし、その後のキャンセルについては、給食費のみ負担をお願いします。
- 7, お申込みについては、申し込み用紙に記入して頂きます。



ご利用にあたって

- ① 入園のしおり(重要事項説明書)の内容を理解し、同意します。
- ② 「利用契約書」記載事項を遵守して下さい。※利用契約書を締結

当施設は児童福祉法第 35 条の認可を受けていない保育施設(認可外保育施設)として、同法第 59 条の2に基づき熊本市への設置届出を義務付けられた施設です。

※設置届出先:熊本市健康福祉局子ども未来部保育幼稚園課

TEL096-328-2568

◆相談・要望・苦情受付窓口◆

【相談・苦情責任者】施設長 秋山 峰子

【相談・苦情受付担当者】主任保育士 池田 慎治

健軍さかえ保育園

☎(096)285-6011 📠Fax(096)285-6301

携帯 080-7446-0888 / 080-7448-0888

